

研修名	新任者のための精神保健福祉基礎研修Ⅰ
講師	保健福祉局障害福祉課 精神保健福祉担当係長 藤田 浩介 氏 保健福祉局精神保健福祉センター 庶務担当係長 猪原 弘行 氏 北九州市立浅野社会復帰センター 所長 黒木 由貴子 氏 当事者2名 小倉記念病院 緩和ケア・精神科 部長 三木 浩司 氏
開催日時	平成 27 年 5 月 25 日 (月) 9:15 ~ 17:00
開催場所	総合保健福祉センター (アシスト 21) 2階講堂
参加者数	151名 (相談支援専門員、生活支援員、ケースワーカー、保健師など)
研修の内容等	<p>精神保健福祉業務に関わる行政機関及び関係機関の初任者を対象に、精神障害者についての見識を深め、関係機関との連携や現場での適切な業務ができることを目的として開催した。講義形式で幅広い内容を学んだ。[本市精神保健福祉施策の概要、精神保健福祉センターの事業概要、精神障害者の理解と対応 ～当事者からのメッセージ、精神疾患について (症状と治療など)]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精神保健福祉の多方面から貴重な実践にも役立つ話を聞くことができ、自分なりに又勉強したいと意欲がわいた。</li> <li>・市の施策について理解でき、当事者の実体験や三木先生の疾患についての講話等、貴重な話が聞けたので、とても有意義だった。</li> <li>・三木先生のご講演では、現場の話等を交えた話で、わかりやすく、具体的な声かけの仕方や関わり方など、学ぶことができた。</li> <li>・当事者の方々の話では、地域で生活している当事者の方々が、何を求めているのか、今後支援をするにあたって、何を求めているのか、知ることができた。</li> <li>・「相談者と対等に」「共感する」「よりそう」ことの大切さを学んだ。</li> <li>・1人暮らし、グループホームでの自分らしい生き生きとした生活を現在されておられ、本当に素敵だと思った。お二人のような生活を患者さんに送って頂けるような支援者になりたい。</li> <li>・市内の社会資源や、発達障害のこと等も詳しく知りたい。 など</li> </ul>